



2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム 大会開催概要

スペシャルオリンピックスでは、オリンピックと同様に 4 年毎に夏季・冬季の世界大会を開催しています。「2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム」は、翌年 2027 年に開催される世界大会への日本選手団選考を兼ねて開催されます。

■ 大会名称：2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京
略 称：スペシャルオリンピックス 2026 東京

■ 開催日程：2026 年 6 月 5 日(金) - 7 日(日) ※ 屋外競技中心
2026 年 9 月 4 日(金) - 6 日(日) ※ 屋内競技中心
※ 会場調整中の為、日程が変更となる場合があります。

競技前日：会場設営・選手団入り
競技 1 日目：競技予選(ディビジョニング)
競技 2 日目：競技決勝 / 表彰

■ 開催地：東京都

■ 予定参加数：47 都道府県の地区組織
- アスリート / 約 1,400 名
- 役員・コーチ / 約 1,100 名
- 大会役員・審判 / 約 500 名
- ボランティア / 延べ 約 3,400 名
- 観客 / 延べ 約 15,000 名

■ 実施競技/会場：9 競技

競技	会場(案)	日程(案)
バスケットボール(US)	TOYOTA ARENA TOKYO	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
パドミントン	BumB東京スポーツ文化館 - メインアリーナ	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
テニス	調整中(江東区の施設を予定)	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
陸上競技	調整中(世田谷区の施設を予定)	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
サッカー	調整中(世田谷区の施設を予定)	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
フライングディスク	調整中(世田谷区の施設を予定)	'26年 6月5日(金) - 7日(日)
バスケットボール(TR)	京王アリーナTOKYO - メインアリーナ	'26年 9月4日(金) - 6日(日)
競泳	調整中(江東区または調布市の施設を予定)	'26年 9月4日(金) - 6日(日)
卓球	調整中(世田谷区または調布市の施設を予定) ※世田谷区での実施の場合6月開催	'26年 6月5日(金) - 7日(日) '26年 9月4日(金) - 6日(日)
ボウリング	東京ポートボウル	'26年 9月4日(金) - 6日(日)

※ TR=トラディショナル US=ユニファイドスポーツ

■ 予定事業：開会式、閉会式、ヘルシー・アスリート・プログラム(健康診断) 等

■ 主催：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本



■ スペシャルオリンピックスとは

スペシャルオリンピックス日本(SON)は、知的障害のある人たちにスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。スペシャルオリンピックス日本は、スペシャルオリンピックス国際本部より国内本部組織として認証を受け、日本国内での活動を推進しています。

■ スペシャルオリンピックスの特徴

ディビジョニング： スペシャルオリンピックスの競技会・大会では、可能な限り同程度の競技能力のアスリート同士で競技できるように、性別、年齢、競技能力などによってグループ分け(ディビジョニング)を行います。このディビジョニングによって、能力を十分に発揮できると考えています。

全員表彰： スペシャルオリンピックスの競技会・大会に参加した全てのアスリート(失格等を除く)が表彰台に上がり、全てのアスリートに、メダルやリボンがかけられます。順位だけでなく、競技場に立ち最後まで競技をやり終えた事に対して、一人一人にかわらぬ栄誉が贈られます。

■ スペシャルオリンピックス日本ナショナルゲーム過去大会一覧

開催年	開催地	競技数	参加地区数	参加者数
1995 年	熊本	5 競技		アスリート 137 名/コーチ他 64 名
1996 年	宮城 福岡	1 競技		アスリート 34 名/コーチ他 17 名
		2 競技		アスリート 45 名/コーチ他 21 名
1998 年	神奈川	8 競技		アスリート 194 名/コーチ他 134 名
2000 年	長野	3 競技		アスリート 121 名/コーチ他 81 名
2002 年	東京	11 競技	21 地区/2 設準 ※海外 4 カ国	アスリート 816 名/コーチ他 546 名
2004 年	長野	7 競技		アスリート 620 名/コーチ他 393 名
2006 年	熊本	12 競技	32 地区/8 設準	アスリート 1016 名/コーチ他 560 名
2008 年	山形	7 競技	29 地区/3 設準	アスリート 533 名/コーチ他 330 名
2010 年	大阪	12 競技	38 地区/8 設準	アスリート 1042 名/コーチ他 591 名
2012 年	福島	7 競技	31 地区/2 設準	アスリート 574 名/コーチ他 320 名
2014 年	福岡	12 競技	42 地区/5 設準	アスリート 975 名/コーチ他 593 名
2016 年	新潟	7 競技	31 地区	アスリート 614 名/コーチ他 329 名
2018 年	愛知	13 競技	47 地区	アスリート 996 名/コーチ他 606
2020 年	北海道	7 競技	37 地区	アスリート 616 名/コーチ他 341 名 ※中止
2022 年	広島	12 競技	47 地区	アスリート 787 名/パートナー39 名/コーチ他 482 名
2024 年	長野 北海道	8 競技	33 地区	アスリート 474 名/パートナー26 名/コーチ他 286 名

※設準…設立準備委員会のこと ※2020 年大会は新型コロナウイルスの影響により中止

■ スペシャルオリンピックス日本 パートナー企業・団体



エンタイムフィットネス(株式会社 Fast Fitness Japan) 三井住友海上火災保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 SCSK 株式会社 新日本空調株式会社 株式会社セールスフォース・ジャパン